

# 平成30年度 第31回栃木県バレーボール協会会長杯争奪中学校バレーボール大会要項(案)

1 目的 協会会長杯争奪大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成すると共に、生徒相互の親睦を図り、より広い社会の理解と認識を深める機会とする。

2 主催 栃木県バレーボール協会 栃木県中体連バレーボール専門部

3 協賛 株式会社 モルテン ミカサ

4 期日・会場

平成31年1月26日(土)

・男子 雀宮体育館(A、B) 河内体育館(C、D、E、F)  
 雀宮体育館 : 8:30開場 コート設営後、開会式 試合開始  
 河内体育館 : 8:30開場 コート設営後、開会式 試合開始

・女子 アリーナためま(C、A、B、D) 茂木町民体育館(E、G、F、H)  
 アリーナためま 8:30開場 コート設営後、開会式、試合開始  
 茂木町民体育館 8:00開場 コート設営後、開会式、試合開始

平成31年1月27日(日)

・男女 アリーナためま(A~D) 8:30開場(会場準備8:00) 受付8:30  
 ・会場準備(2試合目のチーム)...男子A、Bコート 女子C、Dコート

5 参加資格 JVAチーム登録、個人登録したチーム、選手であること。  
 同一中学校に在学する1・2年によって編成され、各地区より代表として推薦された下記のチーム(栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームも含む)であること。  
 男女ともに小学選抜チームの参加を認める。

6 出場チーム数 ・男子 25チーム(オープン参加) 小学選抜3チーム  
 ・女子 43チーム 小学選抜2チーム  
 ・女子(県新人大会1~3位の地区に1校増加)

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	1~3位	小学選抜	計
男子チーム数	11				7	2			4	1		3	28
女子チーム数	27	10	4	15	26	9	19	3	9	9			131
出場チーム数	9	3	1	5	9	3	6	1	3	3	3	2	48

7 チーム編成 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書(校長承認書)を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。(当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること)

8 競技規則 平成30年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは、男子=2m30cm、女子=2m15cmとする。試合はすべて3セットマッチとする。

9 競技方法 第1日目 男子...リーグ戦 女子...リーグ戦(1日目のみ3セット目は15点)  
 第2日目 第1試合 9:00(男女準々決勝) 男子A・Bコート 女子C・Dコート  
 第2試合 10:00(男女準々決勝) 男子A・Bコート 女子C・Dコート  
 第3試合 12:00(男女準決勝) 男子A・Bコート 女子C・Dコート  
 第4試合 14:00(男女決勝) 男子Aコート 女子Cコート

10 使用球 (公財)日本バレーボール協会検定4号球(男子...モルテン 女子...ミカサ)とする。

11 申し込み方法 参加申込用紙（中体連主催の大会と同一）に必要事項を記入し、各地区事務局に申し込むこと。

12 代表者会議 専門部役員、各地区委員長が参加すること。  
 (1) 日 時 平成31年1月19日(土) 午後3時30分～  
 (2) 会 場 宇都宮市立泉が丘中学校

13 表彰 チーム表彰 男女各1位、2位、3位(2チーム)

14 その他

- ・背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
- ・監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につけ、服装は同系色とする。  
 (但し、マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)
- ・朝のコートは本部の指示に従って使用すること。
- ・ラインズマン旗、ホイッスル(長、短)、リベロ用ゼッケン(ユニフォームと同系色は不可)は各校で用意して  
 くること。
- ・試合球(検定球)は2球を本部で用意する。
- ・保護者への協力依頼の徹底を図る。(駐車場、身障者スペースには絶対駐車しない、ゴミの処理等)
- ・インフルエンザ、けが等に備え、体温計、マスク、テーピング、氷等は各チームで用意して  
 くること。
- ・防寒対策としてユニフォームの下にアンダーウェアの着用を認める。(色は統一されていることが望ましい)
- ・体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
- ・第1試合の審判は、代表者会で決定する。
- ・審判のチームから、ラインズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。  
 ただし正式エントリー12名の中から出すこと。
- ・第2試合以降の審判等は、その前に終了した試合の負けチームで行うこと。  
 その他の運営については、各コート主任の指示に従うこと。  
 メンバー表は各チーム最大試合数準備して  
 くること(1試合につき1枚)  
 試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。保護者への連絡を徹底すること。
- ・県中体連新人大会ベスト8までを地区シードとする。
- ・組み合わせ抽選については、公開抽選規約を適用する。

男子の参加規定について(地区・県)～あくまで勝利至上主義にならず少人数の運動部に大会出場の機会を与えるという趣旨で行う。

	県	地区
・6人以下のチーム+6人以上のチームからエントリー以外の選手をレンタル	○	○
・1校で複数チームの参加(必ずそれぞれに一人監督がつく、一人で複数チームの監督は不可)	○	○
・6人以下のチーム+地区内の小学生	×	×
・小学生選抜チーム	○	×

女子の参加規定について～県...県新人大会同様 地区...地区に一任  
 協会長杯各地区大会について(賞状 配布済み)

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	合計
賞状枚数	8	4	4	4	8	6	5	3	8	5	55
地区大会日程											

15 事故発生時の対応について

当該生徒校長
事故発生 当該生徒顧問 保護者
会場責任者 競技委員長 専門部長